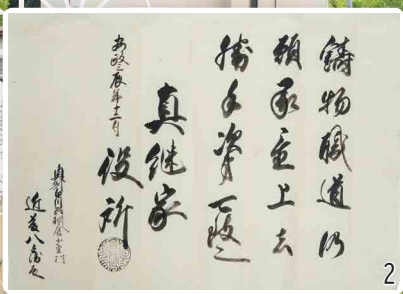


令和6年度福島県歴史資料館収蔵資料展

水郡線
応援

東白川郡の古文書

— 塙町常豊・高城地区編 —



会期 **4/20** 土 ~ **7/15** 月・祝

入館
無料

前期：4/20(土)～6/2(日)・後期：6/4(火)～7/15(月・祝) ※前期と後期で展示内容が一部変わります。

・資料：1. [陸奥国白川郡塙村山林絵図] 2. [真継家役所黒印状] (鑄物職道勝手次第可致) 3. 誕育冢碑文 完 ・背景画像提供：塙町

トピックス展「多賀城とふくしま」同時開催

福島県歴史資料館展示室 (とうほう・みんなの文化センター内)

〔開館時間〕 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

〔休館日〕 毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌火曜日)

〔解説会〕 4/28(日)・5/18(土)・6/15(土)・7/7(日)
各回とも午後1時30分より、50分程度担当者が解説します。

〔主催〕 公益財団法人 福島県文化振興財団

〔協力〕 水郡線活性化対策協議会、塙町
多賀城創建1300年記念事業実行委員会 (トピックス展)



福島県歴史資料館
〒960-8116 福島県福島市春日町 5-54

TEL : 024-534-9193
FAX : 024-534-9195
E-mail : history@fcp.or.jp

福島県歴史資料館

検索

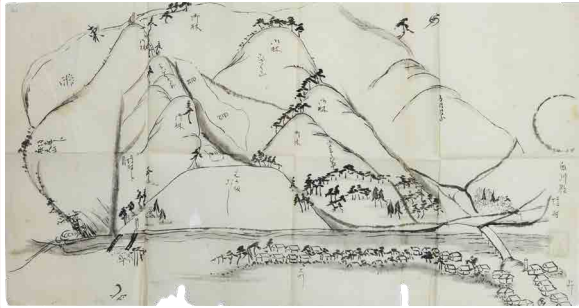
ホームページ X (旧 Twitter)



東白川郡の古文書

— 塙町常豊・高城地区編 —

水郡線全線開通から今年で90周年を迎えるにあたり、水郡線活性化を応援するため、当館に収蔵されている水郡線沿線地域（東白川郡）ゆかりの古文書をシリーズ展として取り上げます。第1弾にあたる本展示では、江戸・明治時代を中心とした塙町常豊・高城地区にゆかりのある古文書を展示し、鑄物を始めとする諸生業や、久慈川沿いの暮らし、水戸街道による人・物の往来、戊辰戦争の実態など、当該地域の歴史や文化を紹介します。



〔陸奥国白川郡塙村山林絵図〕

秦太一郎家文書 243

塙村の南方を、同村の羽黒山から見下ろすような構図で立体的に描いた貴重な鳥瞰絵図です。平面絵図では把握しづらい山々にまたがる御林や百姓野山、畑などの位置を視覚的に知ることができる点が特徴的です。

まつぎ
〔真継家役所黒印状〕（鑄物職道勝手次第可致）

近藤良平家文書 178

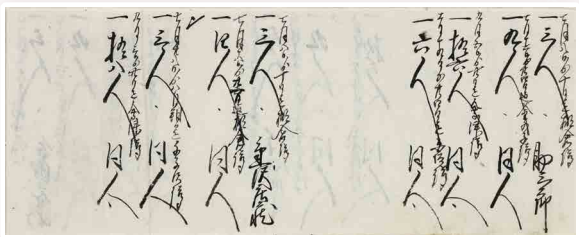
全国各地の鑄物師を統制した地下官人真継家の役所が、常世北野村の近藤八兵衛へ出した黒印状です。八兵衛が真継家の支配下に入ることと引き換えに、鑄物業を行うことを承認した内容と考えられます。



棚倉釜子二本松會津白川白坂門割人足調帳

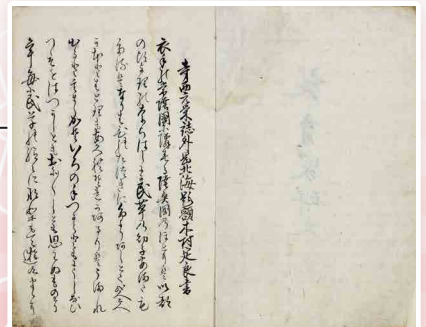
吉成正大家文書 157

明治元年（1868）12月作成の帳簿で、戊辰戦争時に植田村（高城地区）の各家が負担した人足数が示されています。村民は、同年7月～12月に棚倉・釜子・会津といった各所へ詰め、兵糧米運搬などに従事しました。



たんいくづか
誕育冢碑文 完
鈴木正文家文書 613

文政2年（1819）2月建立の石碑「誕育冢」の碑文です。塙代官の寺西封元の事績を伝える内容で、高城地区の鈴木家に伝存しています。江戸時代、誕育冢は塙領内外で注目され、領民・文化人・武士らの間に碑文が伝播しました。



トピックス展「多賀城とふくしま」

古代東北における政治・軍事の中心であった多賀城（現宮城県多賀城市）が2024年に創建1300年を迎えたことにちなみ、多賀城とふくしまの関わりを物語る資料を展示します。



多賀城創建記念
TAGAJI 1300th Anniversary
724 - 2024



奥州宮城郡市川村多賀城址壺碑圖

藤井二郎家文書 306

江戸時代中期以降に歌人や旅人の注目を集めた多賀城碑の縮図や由来が記された木版摺物です。白川郡戸塚村（現矢祭町）の名主を務め、全国の名所に関心を寄せていた藤井家が入手しました。